



# 坂本あずまお 区政レポート

## 2013年の幕開け＝新しい時代の幕開け

政権が自民党に戻り安倍首相のもと、いよいよ我々日本国の国民・経済・生活が、再び活気と豊かさに満ちた日々にならざるを得ない状況にあります。自民党議員の一人として、その責任の重さを実感しながら、また、子供を持ち父親となった今、一家の主として日々奮闘するあずまお議員の2013年上半期活動レポートをお届けします。

### 坂本あずまお区政報告会・2013

2月20日(水) 於 成増アクトホール

2月20日、坂本あずまお区政報告会・2013が成増アクトホールで開催され、200人の方々とともに有意義な時間を過ごしました。

第一部では、下村博文文部科学大臣をはじめ諸先輩方から、ここ数年のあずまお議員の活躍ぶりには目を見張るものがある、若さと順応性と画期的な取組みは素晴らしく、議員仲間も良い刺激を受けている、など称賛のお言葉を頂戴しました。これからは、区政・都政・国政がひと流れとなった連携プレイを現実化し、我々が板橋から発信して国を動かしてゆこうではないか!という心強いメッセージに、希望に満ちた明るい未来への期待を抱かせていただきました。



下村博文文部科学大臣(上)と  
丸川珠代参議院議員(下)

次に、あずまお議員による2012年の活動報告が行われ、今回は『震災復興支援』に重点を置いて活動してきた一年を振り返り、実際に訪れた宮城・福島など被災地の現状を報告しながら、今後の防災対策について説明しました。

『防災マップコンテスト』で優秀賞を受賞したことや、板橋区の都市開発・少子高齢化が進む現状・区の財政などについても説明しました。



あずまおフラチーム



清水まなぶさんの弾き語りライブ

第二部懇親会では、地元女性部のみなさんによるフラダンスや、ハワイアンバンドの演奏と歌が披露されました。また、今回を機に発足した『あずまおフラチーム』メンバーが舞台上がり、覚えたての踊りを披露し汗を流しました。

さらに、清水まなぶさんが命の大切さを語ったオリジナルソングを披露して下さったのち、全員で「上を向いて歩こう」「世界に一つだけの花」を歌って会場が一つになり、たくさんの笑顔の花が咲きました。

会場には復興支援の一環として、気仙沼など被災地から取り寄せたカラフルなお花が飾られました。最後に青年部による元気のいい『ガンバローコール』で会を締めくくりました。ご参加下さった皆様、ありがとうございました。今年も区政のため皆様のため、坂本あずまおは一生懸命頑張ります。



### 視察レポート

3月26日～ 熊本県

早々と桜の咲いた3月下旬、板橋区自民党議員団で熊本を視察しました。いま話題の人気ゆるキャラ「くまもん」がなぜ成功したのか?観光キャラクターを使い行政と民間との実には素晴らしい連携プレイによって実現したビジネスモデルについて、熊本県庁で話を聞きその実態を知りました。それは、知事のチャレンジ精神、コーディネータの質、そして何よりも県民の幸せを第一に願うという明確な目標を持つことでした。キャラクターの在り方について議会で幾度も体制を変えなければならないと指摘してきたあずまお議員。板橋の観光PRキャラクター「りんりんちゃん」の今後はいかに?



くまもん



りんりんちゃん

### 新年度委員会決定

5月21日 本会議

5月21日に開かれた本会議において、新年度の所属委員会が決定しました。

まず、常任委員会では「企画総務委員会」委員長に選任されました。政策の企画や調整、財政、広報、情報管理、IT推進など総合的な管理・運営に取り組みます。

一方、特別委員会では「議会改革調査特別委員会」委員に選任されました。正に議会を改革するための委員会です。加速するデジタル化・ネット社会に順応したいま必要とされる議会の在り方を求めて調査を進めていきます。

3月に、九州の水俣市へ視察でおうかがいした時のお話です。

水俣湾は有機水銀による公害「みなまた病」の発生した場所として、残念にもその名を歴史に刻んでいます。つい先日の報道でもあったように、発症から半世紀近く経った今でも裁判は続き、その病に苦しんでいる方がおられます。

このMinamataの名を冠して本年、水銀および水銀を使用した製品の製造と輸出入を規制する国際条約が批准されます。公害による苦しみの象徴から、世界中に同じ苦しみを抱けないための取り決めとして、日本政府から環境モデル都市にも指定されているこの小さな街の取り組みを調べ、私は何気ない気持ちで訪問しました。

海が近くに見える高台の一角に、市立水俣病資料館が建っています。眼下に広がるきれいに整備された公園は、汚染されたヘドロを埋め立ててできた場所であり、人々を苦しめた有機水銀はコンクリートで固められ半永久的に輝く海と隣接しながら眠っています。私はここで、強い衝撃を受けました。

工場から垂れ流された有機水銀は不知火海へ拡がり、新鮮な魚は汚染魚と知られず人々の口へ。奇病が発生して

から原因が突き止められるまでの様々な風評。その間にも市民は次々と命を落としていく。しかしその工場に勤務していた多くの人々は、企業を追い出すことも故郷から離れることも出来ない。

母胎に溜まった毒物は赤子がすべてを引き受け生まれてくる。そのおかげで次の赤子や母親には、発症しないのだ。涙を流して家族は長子に「生まれてきてくれてありがとう」と愛情を伝える。言葉もまともに喋れないけれど、子供は親に満面の笑みで返事をする。

コンクリートを隔てた、汚染物質と輝く海。被害を与えた工場、受けた住民。所得を与える企業、受ける住民。発症した人と、しなかった人。

私はよく、『右の正義、左の正義、どちらも真実正しい。右から登るか左から登るかの違いだけであって、目指す山の頂きは同じだ』と言います。それが議会の権能であり、議員の尊厳であると思うからです。

水俣病という国家を揺るがす大きな問題に触れてあらためて、右の正義と左の正義を繋ぎ合わせることが、本当のあるべき姿を描き出し、世を形づくる政治の仕事の本質であると、強く胸に秘めた次第です。

## ●板橋Cityマラソン完走!

3月24日に行われた板橋Cityマラソンに出場したあずまお議員は、無事に完走することができました。成績は、男子5Kmの部377人中332位、オフィシャルスコアは、32分43秒でした。仲間と一緒に走ることで苦しさを乗り越え、絆を深めあうことができるマラソンの素晴らしさを知りました。皆様、ご声援ありがとうございました。



## ●議会をUstream配信

3月14日に行われた板橋区の予算審査特別委員会は、Ustreamで生中継されました。あずまお議員の様子は現在、下記サイトで録画映像としてご覧いただけます。

<板橋区議会 予算審査特別委員会>

<http://www.ustream.tv/recorded/29959234>

## ●成丘通りクリーン作戦

毎月第一日曜日に開催している地域清掃活動は、地元成増の方々と赤塚第二中学校の生徒さんたちが協力しあい、取り組んでいます。近所の方はぜひご参加ください。

次回開催日: 6月2日(日) 8時~9時

## ●今年もやります!『緑のカーテンゴーヤプロジェクト・2013』

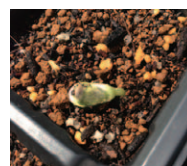
地球環境保全事業の一つとして夏にゴーヤを育てる『緑のカーテンプロジェクト』は、今年で7年目を迎えます。地球温暖化の防止・軽減に加え、節電対策、町の緑化、地域活性化とさまざまな効果をもたらす活動として注目を浴び、現在は日本中が取り組む夏の恒例行事となりました。

七年目のベテラン経験者から、若い新たな挑戦者など、皆様の環境の変化とともに取り組み方も変化しつつあります。今年、『自分らしさ』をモットーに、緑のカーテンを普及させるだけで

なく、それぞれの生活スタイルに合った取り組み方を提案・提供するとともに、カーテンを通じて地域の方々との交流を深めていきたいと思っております。皆様のご協力をお願いいたします。ゴーヤ成長記録はホームページで掲載していますのでぜひご覧ください。



4月30日 種まき



5月12日 発芽

## 【ゴーヤの苗配布のご案内】

日時: 2013年 6月 8日(土)  
午前10時~12時  
場所: 坂本あずまお自宅前



苗から育てれば簡単!  
ぜひご自宅でお試しを♪

※皆様から募った寄附は、震災復興支援金とさせていただきます。